

【H29年11月度番組審議会 議事録】

1. 開催年月日 平成29年11月24日（金） 15時00分～16時00分

2. 開催 場所 八尾市立社会福祉会館 2F 洋室

3. 委員の出席

番組審議委員総数	6名
出席委員数	5名
欠席委員数	1名

放送事業者	社 長	前田 康二
	総務部長	松倉 正能
	業務部長	鈴木 昌宏
	総 務	村田 季世子

4. 議 題 「八尾市からのお知らせ」

11月18日（土）6時00分～6時29分 放送分

パーソナリティ：辻内かおり

11月19日（日）6時00分～6時29分 放送分

パーソナリティ：藤井加奈子

11月19日（日）6時00分～6時29分 放送分

パーソナリティ：西山沙織

5. 番組概要 放送日：月曜日～日曜日 6時00分～6時29分

パーソナリティ：曜日ごとに担当者が変わります。

番組コンセプト

八尾市の情報を分かりやすくお届けします。

6. 審議委員からの意見

委員：・全体の構成としては、うまくできている。

・前半、救急医療のお知らせの時、電話番号を繰り返し親切に伝えられていた。

・インフルエンザやノロウィルスの症状、注意、どうすればよりよいのか等の説明も入っていてよかった。

・安中の老人会など、町に飛び出してのレポートも楽しく聞かせてもらった。

・楽曲と内容が乖離していないか・・・という点ですが、曲が入ることによりホッとしてよかったと思うが、曲の長さという点では、もっと色々な情報がほしいと思ったので、曲が少し長すぎるのではないかという風に感じた。

委員：・番組冒頭のBGMに関しては、口ずさんでしまう程馴染んでいるので、これからも同じでよいと思う。

- ・辻内さんは、聞きたい情報を聞き取りやすく告知していてよかった。藤井さんは、優しく語りかけてくれる感じだった。西山さんは曲がポップスであったこともあって曲につられて、少し早口になってしまっていたように思う。もう少し語尾に優しさがほしい。
- ・夜間の救急医療情報については、毎日情報を流すことで頭の中にインプットされ、いざという時に役立ててもらえることができると思う。
- ・この番組に関しては、ターゲット層を決めるのではなく、広く浅くより多くの方に聞いていただくことが大切である。

委員：・お知らせの内容と対象世代が多様なため、挿入楽曲の選曲にあたって、コーナーの内容と楽曲が乖離しないよう苦慮されているのがよく判った。

放送毎に対象世代等のターゲットを絞ることが可能であれば「内容と楽曲との乖離」という問題も解消できるのですが、難しいでしょうね。

- ・若い世代からみると、若干、不自然に感じる「パーソナリティのスローな口調」や「電話番号の繰り返えし伝達」も、幅広い世代を対象とした放送を目指すうえでは必要なことなのでしょうね。

委員：・広報番組なので、「どんな風に伝えるのか」、「どうしたらみんなに聞いてもらえるのか」を考えたうえで、「八尾市の情報ははっきり伝える」ということが大切である。

- ・品格も必要であると思うので口調はゆっくりと、声のトーンも少し高めが良いのではないかな。

- ・3人共しゃべり口調も良かったと思う。情報の順序についても問題はないと思う。

- ・この番組は、八尾市の「市政だより」を補完する内容のものだと思う。

- ・楽曲については、パーソナリティの個性になってくるが、広報としての役割と考えると落ち着いた曲が望まれるのではないかな。

委員：・3人共、安心して聞けた。指摘する部分はない。

- ・聞く人によっては、音楽を楽しみにしているかもしれないので、日曜日は演歌、この日はロックなど曜日によって、音楽のジャンルを決めてもいいのではないのでしょうか。

本日お聞かせいただいたご意見を受け止め、今後もより良い番組作りに努めて参ります。

7. 公表方法

今回開催された番組審議会内容は、公式HP掲載をはじめ、自社放送内広報および本社事務所へ閲覧用ファイルを設置いたします。